

貨物新賃金情報

2017年度新賃金要求に対し 18年連続の「ベア・ゼロ」回答!

貨物会社は3月17日、新賃金の支払について、「ベアは実施しない」「定期昇給の実施」「55歳以上の基本給月額を現行の70/100から71/100に改善」「平成13年度以前採用社員の1号俸引き上げ」と回答を行った。組合員と家族に更なる犠牲を強いる「ベア・ゼロ回答」は断じて許されない。

会社側回答骨子

- 国内貨物総輸送量が減少する中、鉄道貨物輸送量は伸びを示し、運輸収入は前年を上回ったが計画には届かなかった
- 次年度から5か年の中期経営計画を策定し、29年度の事業計画では引き続き鉄道事業部門の黒字化を継続し、関連事業100億円、経常利益80億円強をめざす
- 収支悪化要因として線路使用料、動力費の増が見込まれ、経費に大きく影響する賃金については、定期昇給については実施するがベアは実施しない

組合側主張骨子

- 各種手当や福利厚生制度まで廃止するなど、社員と家族の生活は厳しさが増しており、18年連続となるベア・ゼロ回答については受け入れられない
- 年初の事業計画を上回る79億円の経常黒字と「鉄道事業部門の黒字化」を達成する見通しの中で、18年連続となるベア・ゼロは、経営者として社員の生活設計や将来への希望に責任を持たない態度
- 過去最高益となる経常利益を見込む現状は、ベアを実施する体力は十分にあることを示し、社員に還元しない姿勢は働く意欲に直結し、安全問題にも関わる

緊急抗議集会の開催について (国労仙地指示第43号)

- 日 時 2017年3月22日(水) ①18:30 ②18:00
- 場 所 ①宮城野貨物駅門前 ②郡山総合車両センター正門前
- 対 象 ①宮城県支部・仙総支部組合員 ②福島県支部・郡工支部組合員

※本部闘争指示第68号による抗議行動は3月24日正午まで実施する